取扱説明書

DAYTONA

64598①/⑥

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡しください。

	対応車種	品番
ローダウンキット	FORZA ＜MF08＞	64598 （クロームメッキ）

この度はデイトナ「ローダウンキット」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- リヤショックを純正対比－４０mm、ＦＦスプリングを－３５mm、ショートサイドスタンド－１５mmのショートタイプにすることで低い車体フォルムを演出します。
- ローダウン時に必要なパーツを１パッケージにまとめたお買い得なセットです。

〈商品内容〉

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ローダウンリヤショック		2	④	リングスパナ	44mm	1
②	ショートサイドスタンド本体		1	⑤	リングスパナ	50mm	1
③	ローダウンフロントフォークスプリング		2				

〈注意事項〉

〔ローダウンリヤショック、ローダウンフロントフォークスプリングに関して〕

- この商品を装着すると、コーナーリング中のバンク角や最低地上高が極度に減りますので走行には十分注意してください。尚、ローダウンに伴う事故や怪我、車体及びカウル類の破損については当社では一切の責任を負えません。
- この商品を取り付けるとサスペンションストローク量が減りますので、固めのセッティングにしています。純正に比べ乗り心地が若干、悪くなると感じる場合があります。
- サスペンションスプリングの切断等の加工は一切行なわないでください。ヘタリや破損の原因となります。また、ショックアブソーバーのストローク不足によって操安性が低下します。
- フロントフォークスプリングの交換作業には、プレス機が必要となります。
- スプリングプリロード調整部分のロックナットを調整時以外は必ず締め付けて使用してください。また、ロックナット、イニシャル調整ナットは付属のリングスパナで調整してください。
- サスペンションスプリングは加熱しないでください。ヘタリや破損の原因となります。また、アブソーバーはオイルダンパー式の非分解式です。絶対に分解、改造はしないでください。
- ローダウンブラケットのような、本来のショック取り付け位置を変更し車高を下げる部品との同時装着はショックやブラケットの破損の原因となりますので、絶対に同時装着しないでください。
- 記載のローダウン量については純正の使用状況、装着しているアクセサリー等で変化しますので、記載ダウン量を保証するものではありません。
- 取り付け後、走行フィーリングが変わっていますので装着後、必ず試運転を行い、走行感覚を確認してください。この試運転を怠ると重大な事故につながります。操安性の変化による事故について当社は一切の責任を負えません。

〔サイドスタンドに関して〕

- 取り付け後、必ず実際にサイドスタンドを降ろして不具合がないか確認してください。
- この商品を車輌に取り付け、サイドスタンド使用中に車輌が倒れて起こった事故、車輌の破損等については一切の責任を取れませんのでご注意ください。

〔その他〕

- この商品は、記載されている適合車種以外の車輌には使用しないでください。
- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。また、作業中に車体が倒れないよう十分注意してください。
- この商品を取り付けるにあたっては、設備の整ったオートバイ店もしくは認証工場で専門的な教育を受けた整備士に、作業を行なっていただく必要が有ります。専門外の方が作業を行なうと怪我や火傷の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けはオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼してください。また、走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。

■ 取り付け手順 ■

※車体をセンタースタンドとジャッキ、あて木等を使用して確実に浮かせ、前後のホイールを浮かせた状態で作業します。

①ローダウンフロントフォークスプリングの取り付け
↓
②ローダウンリヤショックの取り付け
↓
③ショートサイドスタンドの取り付け

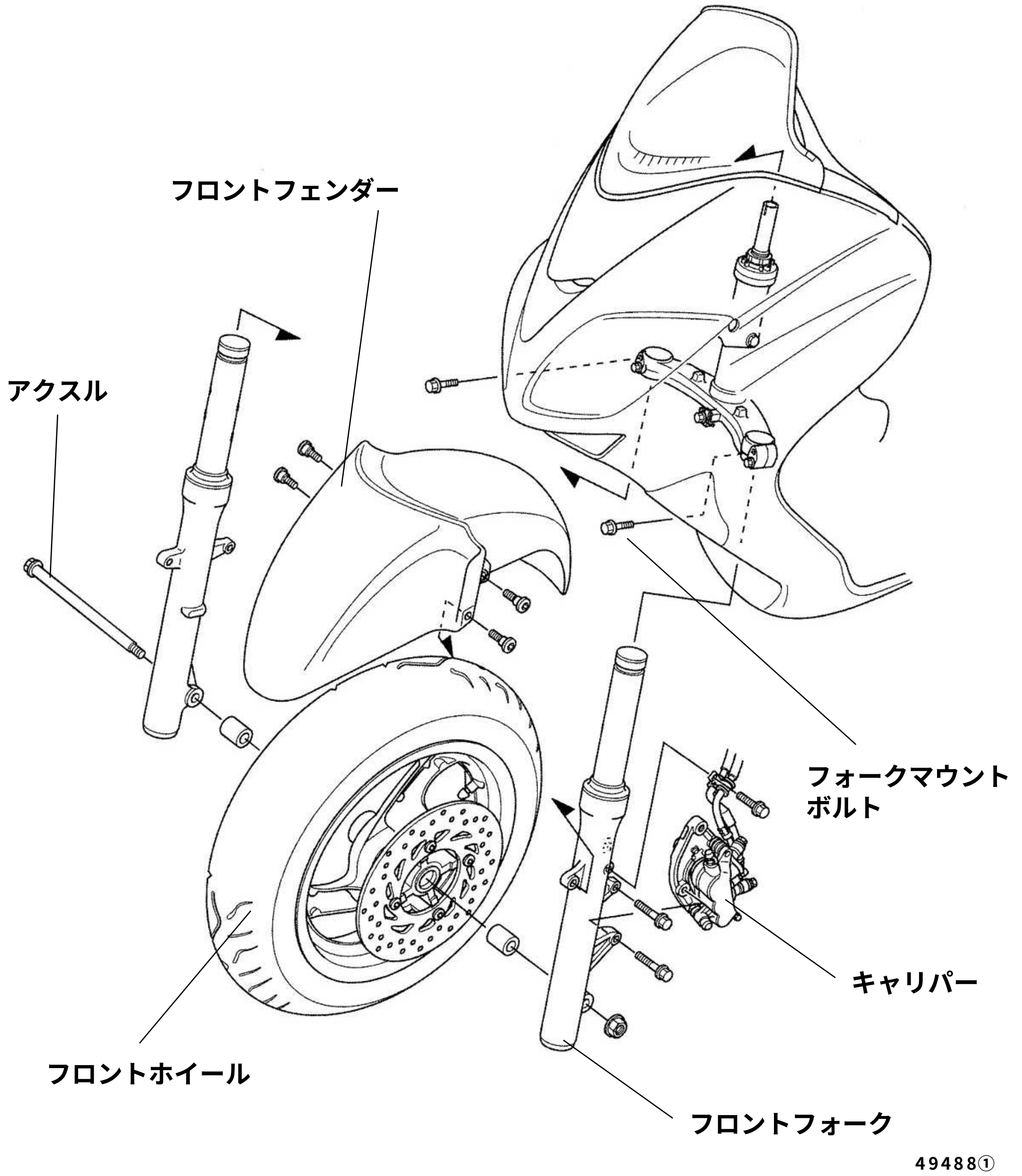
①ローダウンフロントフォークスプリングの取り付け

1．フロントのアクスルナットを緩め、アクスルシャフトを外し、フロントホイールを取り外します。

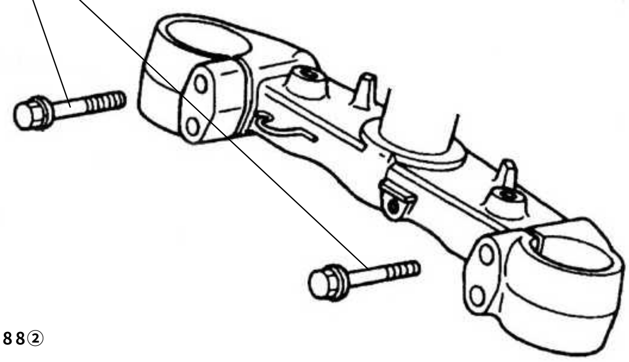
2．ソケットボルトを外し、フロントフェンダーを取り外します。

3．フロントフォークから、ブレーキホースクランプを外します。

4．キャリパーマウントボルトを外し、フロントブレーキキャリパーをフォークから取り外します。



５．アンダーブラケットのフォークマウントボルト（上下）を外し、フロントフォークをアンダーブラケットより取り外します。



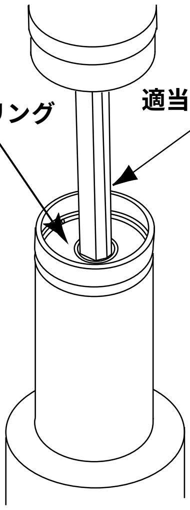
49488②

６．フォークチューブ上面のキャップを取り外します。

７．スプリングシートのくぼみ部分に適当な棒をあてがい、プレス機を使用してスプリングシートを押し込み、ストッパリングを取り外します。

８．プレス機の力を徐々に緩めて、スプリングシートを取り外します。（中の部品が飛び出さないよう注意してください。）

ストッパリングの取り外し



49488③

⚠注意

- プレス機の使用には十分注意して作業を行ってください。
- スプリングシートのＯリングに亀裂や破損が見られる場合、必ず新品と交換してください。

９．　フォークオイル、フォークスプリングを抜き取ります。

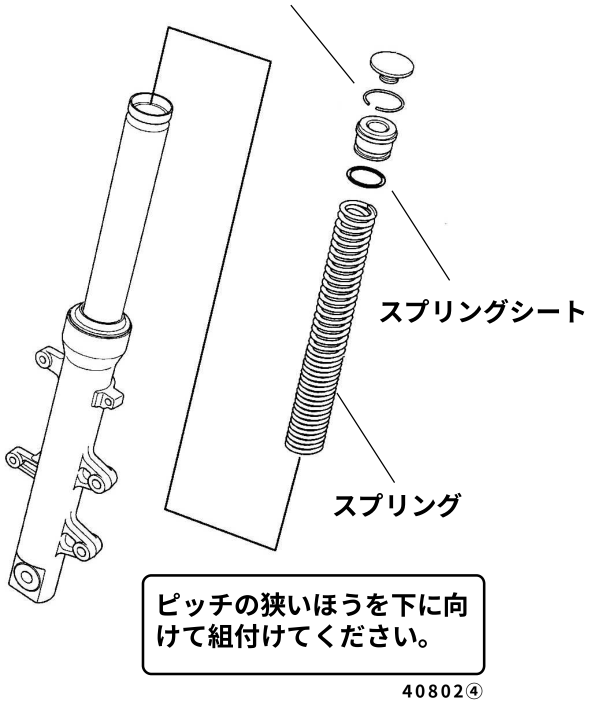
１０．別欄記載の◆油面調整方法◆を参考に油面の調整を行ないます。

１１．③ローダウンフロントフォークスプリングを挿入します。

⚠注意

この商品は不等ピッチを採用しています。組み付け時には、ピッチの狭い方を下側に向けて取り付けます。反対にして取り付けますと、本来の性能が発揮出来ませんので注意してください。

１２．取り外したフロント周りの部品を作業の逆の手順で組み付けます。



40802④

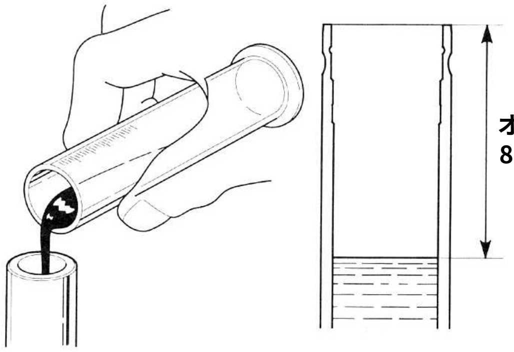
◆油面調整方法◆

① 規定量を目安にフォークオイルを注入します。
（番手＃１０／純正オイル量：１６６±2.5ml）

② フォークチューブを数回伸縮させ、混入しているエアを抜きます。

③ フォークチューブをいっぱいに沈めた状態でオイルレベルを調整します。

（純正値：８９mm）



49488⑤

◎ **このスプリングは、油面調整をＳＴＤ基準で設計しています。但し、お好みにより、油面の調整をしていただいても構いません。**

	ＳＴＤ基準値	備考
フォークオイル量	0.１６６Ｌ（オイル番数＃１０）	左右で誤差がないようにすること
油面	８９mm（最屈時） インナーチューブ上端面の高さを測定	スプリングを取り外した状態で測定する事。

◎ **油面とオイルの番数を上げると、簡単にどうなるかといえば．．．**

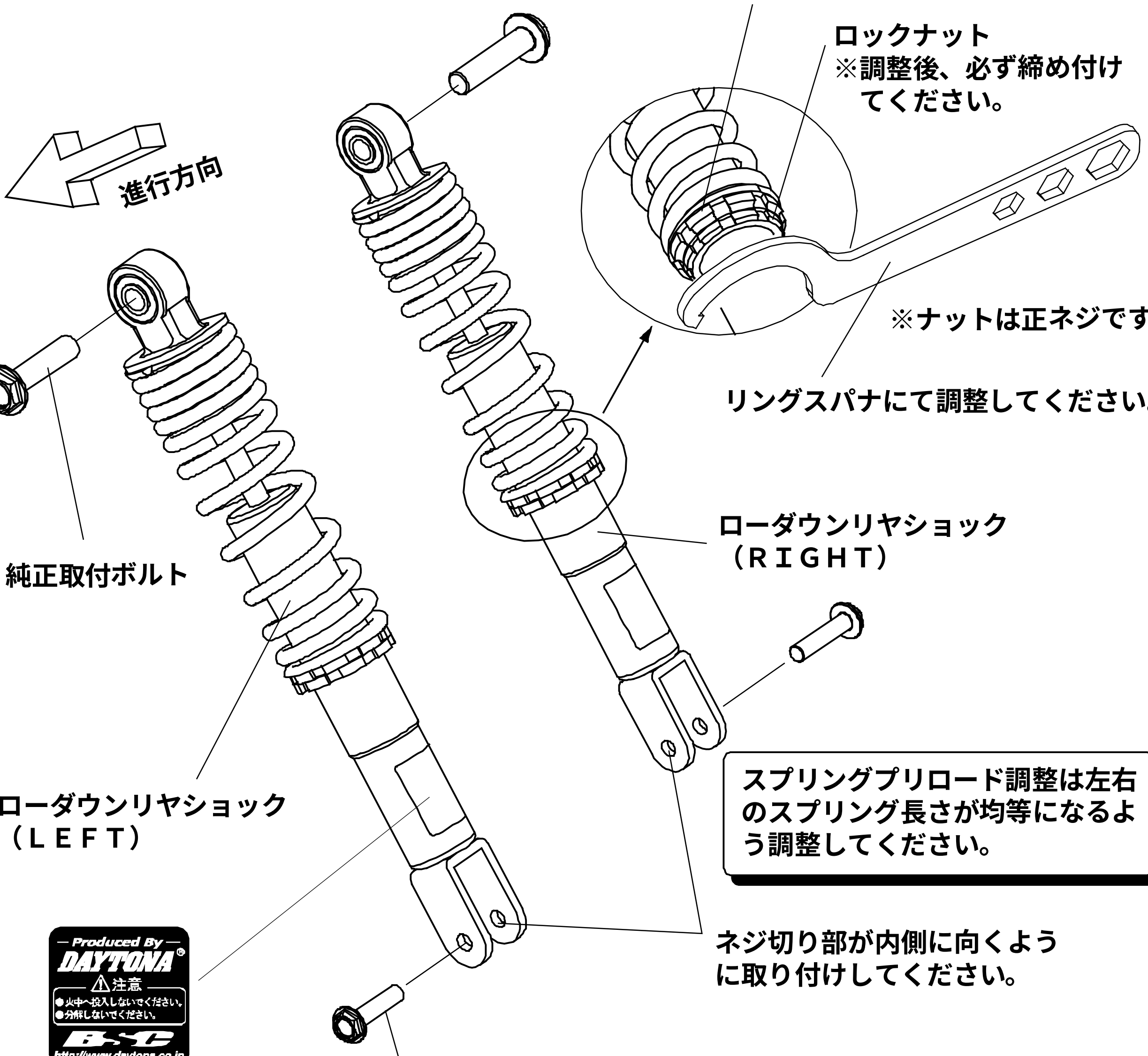
○ オイルの番手を上げると全体的に固くなる。

○ フォーク油面を上げると初期沈みが基準値の場合と比較し変化は無いが、沈み込んでから堅くなる。

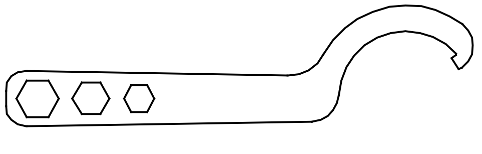
となりますので、お好みにより設定してください。

②ローダウンリヤショックの取り付け

1. ＳＴＤリヤショックの上下の純正取付ボルトを外し、ＳＴＤリヤショックを取り外します。
2. ①ローダウンリヤショックの下側のネジ切り部が内側になるように車体に取り付けます。



スプリングプリロード調整は左右のスプリング長さが均等になるよう調整してください。

	**リングスパナ44mm/50mm** この商品のスプリングプリロード調整には、当社ローダウンリヤショックシリーズ専用のリングスパナをご使用ください。

64598①

③サイドスタンドの取り付け

1．純正サイドスタンドを上げた状態でスプリングフックを用い、純正スプリングを取り外します。

⚠注意
スプリングが飛んでの怪我や部品の紛失に十分注意してください。

2．純正センサーを固定している純正ボルトを取り外します。

3．純正サイドスタンドを固定している純正ボルトと純正ナットを取り外します。

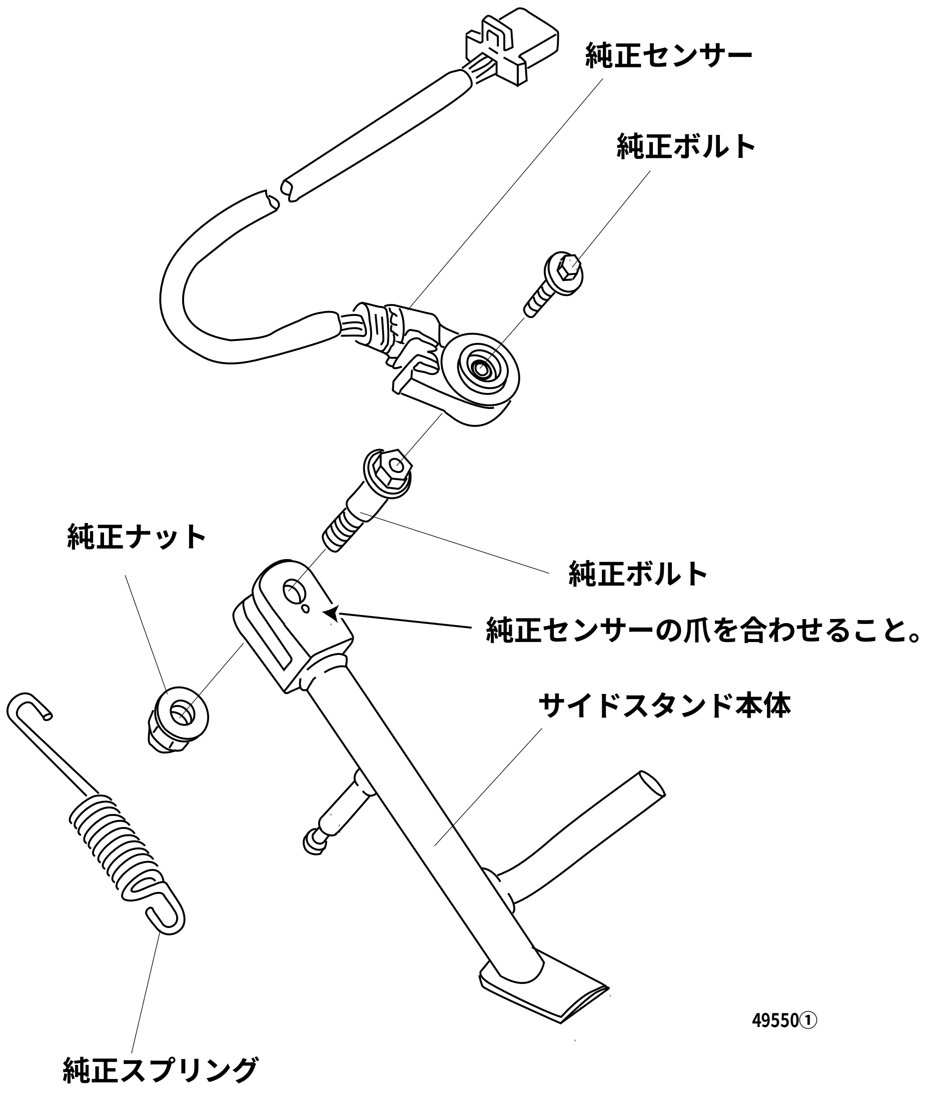
4．②ショートサイドスタンドを純正サイドスタンドと同じ様に、純正ボルトと純正ナットで固定し、純正スプリングを取り付けます。

5．純正センサーを純正ボルトで固定します。（この時、純正センサー裏側の爪部分を①ショートサイドスタンドの穴と合うように取り付けてください。）

6．サイドスタンドを上げ下げし、不具合がないか確認します。

7．問題が無ければ車体を地面におろし、作業は終了です。

■　取り付け詳細図　■



株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮4805　*この用紙は再生紙を使用しております。

◎この商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」０１２０－６０－４９５５までお願い致します。

http://www.daytona-bsc.jp E-mail:support@daytona-bsc.jp 07/03/31